

# 令和3年度公立高等学校における英語教育実施状況調査 (都道府県教育委員会集計用)

※調査基準日は、指定がない場合、令和3年12月1日現在としてお答えください。

注1) 定時制及び通信制の課程はどちらも本調査の対象ではない。  
分校がある場合は、本校と分校をまとめて1校とする。

注2) 本調査における「学校等」とは、高等学校及び中等教育学校後期課程のことを指す。

## 1. 調査対象学校及び学科について

### 1-(1) 調査対象学校数

学校数	3,306
-----	-------

### 1-(2) 調査対象学校における学科の数

高等学校設置基準第5条及び第6条の区分により学校に設置されている学科の数を記入してください。

学科の区分	設置数	
①普通科	2,247	①：高等学校設置基準第6条第1項の学科の数 ②：高等学校設置基準第6条第2項第13号の学科のうち、英語教育を主とする学科及び第6条第2項第14号の学科の合計数 ③：②を除く高等学校設置基準第6条第2項の学科及び高等学校設置基準第6条第3項の学科の合計数
②英語教育を主とする学科及び国際関係に関する学科	139	
③その他の専門学科及び総合学科(②の学科を除く)	2,233	
総学科数(①～③)	4,619	

## 2. 生徒の英語力に関すること【生徒数を入力してください。】

注1) 「英語能力に関する外部試験」の結果が「CEFR A2レベル(英検準2級など)以上」に相当するか否かについては、各試験団体のウェブサイトなどを参考にして判断すること。

注2) 「CEFR A2レベル相当以上の英語力を有すると思われる生徒数」とは、実際に外部検定試験の級、スコア等は取得していないが、それに相当する英語力を有していると英語担当教師が判断する生徒の人数を指す。

判断方法の例

- ・2技能または3技能を測る試験におけるスコアを踏まえて判断
- ・公式な記録としては認定されない試験のスコア
- ・CAN-DOリストに基づくパフォーマンステストの結果 等

	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	
	高等学校第3学年に所属している生徒数	(ア)のうち、英語能力に関する外部試験を受検したことがある生徒数	(イ)のうちCEFR A2レベル相当以上を取得している生徒数	(ア)のうちCEFR A2レベル相当以上の英語力を有すると思われる生徒数[(ウ)以外]	
①普通科	428,901 人	270,714 人	175,314 人	79,544 人	(ウ+エ)／(ア)
イ・ウ・エのAに占める割合		63.1%	40.9%	18.5%	59.4%
②英語教育を主とする学科及び国際関係に関する学科	9,656 人	8,502 人	7,152 人	1,813 人	(ウ+エ)／(ア)
イ・ウ・エのAに占める割合		88.0%	74.1%	18.8%	92.8%
③その他の専門学科及び総合学科	215,848 人	67,335 人	21,578 人	16,467 人	(ウ+エ)／(ア)
イ・ウ・エのAに占める割合		31.2%	10.0%	7.6%	17.6%
計(①～③)	654,405 人	346,551 人	204,044 人	97,824 人	(ウ+エ)／(ア)
イ・ウ・エのAに占める割合		53.0%	31.2%	14.9%	46.1%

### 3. 英語を使用する機会の増加に関すること

#### 3-(1) 「CAN-DOリスト」形式による学習到達目標の設定・公表及び達成状況の把握の状況 【該当学科数を入力してください。】

- 注1) 『CAN-DOリスト形式』による学習到達目標とは、英語を使って実際に何をすることができるようになるのか、その能力を技能別に記述したものを指す。
- 注2) 「公表している」とは、一覧表にした学習到達目標を生徒に配布することや、単元で使用するワークシートの形式で生徒と共有すること、「学校だより」で紹介したり、学校のホームページに掲載したりすることなどで、生徒、保護者及び地域住民に伝えている状態のことを指す。
- 注3) 「達成状況を把握している」とは、一覧表やワークシートの形式で生徒に配布したCAN-DOリスト形式の学習到達目標をもとに、学年末、学期末、単元内等で評価を行い、学習到達目標を達成しているかどうかを教師が把握していることを指す。

	(ア)		(イ)		(ウ)	
	「CAN-DOリスト」形式による学習到達目標を設定している学科数		(ア)の内、「CAN-DOリスト」形式による学習到達目標を公表している学科数		(ア)の内、学習到達目標の達成状況を把握している学科数	
①普通科	2,108	学科	1,292	学科	1,335	学科
ア・イ・ウの学科の設置数に占める割合	93.8%		57.5%		59.4%	
②英語教育を主とする学科及び国際関係に関する学科	134	学科	94	学科	88	学科
ア・イ・ウの学科の設置数に占める割合	96.4%		67.6%		63.3%	
③その他の専門学科及び総合学科	2,102	学科	1,131	学科	1,230	学科
ア・イ・ウの学科の設置数に占める割合	94.1%		50.6%		55.1%	
合計(①～③)	4,344	学科	2,517	学科	2,653	学科
ア・イ・ウの総設置数に占める割合	94.0%		54.5%		57.4%	

#### 3-(2) 授業における、生徒の英語による言語活動時間の割合

※「外国語(英語)」の授業において、ペア・ワークやグループ・ワーク等を含めて生徒が英語で言語活動をしている時間の、1単位時間の授業に占める割合(%)  
【「普通科」「英語教育を主とする学科及び国際関係に関する学科」「その他の専門学科及び総合学科」シートを使って入力してください。】

注1) ペア・ワークやグループ・ワーク等とは、生徒間での英語を用いたやり取りを基本とする。

ただし、教師が英語を用いて生徒とやり取りを行う時間等も含めること。

注2) 言語活動とは、現行の高等学校学習指導要領に規定されている言語活動のこと。「話すこと」だけではなく、「聞くこと」、「読むこと」、「書くこと」の言語活動も含む。

例1:「説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。

また、聞き手に伝わるように音読する。」「(コミュニケーション英語Ⅰ)の言語活動のイ)

例2:「聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。」「(コミュニケーション英語Ⅰ)の言語活動のウ)

注3) 英語担当教師とは、調査時点で英語の授業を担当している者を指す。

注4) 該当学科ごとに、1単位時間(50分)で生徒が英語を用いて言語活動している時間のおおよその割合に当該科目を担当する教師数を記入すること。なお、授業を開設していない場合には記入を要しない。

#### ①普通科

##### (ア)「コミュニケーション英語Ⅰ」

授業に占める言語活動の時間の割合	該当する英語担当教師数	合計
授業中、おおむね言語活動を行っている(75%程度以上～)	1,346	6,275
半分以上の時間、言語活動を行っている(50%程度以上～75%程度未満)	2,574	
半分未満の時間、言語活動を行っている(25%程度以上～50%程度未満)	1,943	
あまり言語活動を行っていない(～25%程度未満)	412	

該当する英語担当教師数の合計に占める割合
21.5%
41.0%
31.0%
6.6%

(イ)「コミュニケーション英語Ⅱ」

授業に占める言語活動の時間の割合	該当する英語担当教師数	合計
授業中、おおむね言語活動を行っている (75%程度以上～)	1,226	6,551
半分以上の時間、言語活動を行っている (50%程度以上～75%程度未満)	2,654	
半分未満の時間、言語活動を行っている (25%程度以上～50%程度未満)	2,157	
あまり言語活動を行っていない (～25%程度未満)	514	

該当する英語担当教師数の 合計に占める割合
18.7%
40.5%
32.9%
7.8%

(ウ)「コミュニケーション英語Ⅲ」

授業に占める言語活動の時間の割合	該当する英語担当教師数	合計
授業中、おおむね言語活動を行っている (75%程度以上～)	865	5,816
半分以上の時間、言語活動を行っている (50%程度以上～75%程度未満)	2,037	
半分未満の時間、言語活動を行っている (25%程度以上～50%程度未満)	2,115	
あまり言語活動を行っていない (～25%程度未満)	799	

該当する英語担当教師数の 合計に占める割合
14.9%
35.0%
36.4%
13.7%

(エ)「英語表現Ⅰ」

授業に占める言語活動の時間の割合	該当する英語担当教師数	合計
授業中、おおむね言語活動を行っている (75%程度以上～)	717	6,155
半分以上の時間、言語活動を行っている (50%程度以上～75%程度未満)	2,085	
半分未満の時間、言語活動を行っている (25%程度以上～50%程度未満)	2,439	
あまり言語活動を行っていない (～25%程度未満)	914	

該当する英語担当教師数の 合計に占める割合
11.6%
33.9%
39.6%
14.8%

(オ)「英語表現Ⅱ」

授業に占める言語活動の時間の割合	該当する英語担当教師数	合計
授業中、おおむね言語活動を行っている (75%程度以上～)	891	8,484
半分以上の時間、言語活動を行っている (50%程度以上～75%程度未満)	2,641	
半分未満の時間、言語活動を行っている (25%程度以上～50%程度未満)	3,363	
あまり言語活動を行っていない (～25%程度未満)	1,589	

該当する英語担当教師数の 合計に占める割合
10.5%
31.1%
39.6%
18.7%

◆普通科全体

授業に占める言語活動の時間の割合	該当する英語担当教師数	合計
授業中、おおむね言語活動を行っている (75%程度以上～)	5,045	33,281
半分以上の時間、言語活動を行っている (50%程度以上～75%程度未満)	11,991	
半分未満の時間、言語活動を行っている (25%程度以上～50%程度未満)	12,017	
あまり言語活動を行っていない (～25%程度未満)	4,228	

該当する英語担当教師数の 合計に占める割合
15.2%
36.0%
36.1%
12.7%

②英語教育を主とする学科及び国際関係に関する学科

(ア)「コミュニケーション英語Ⅰ」

授業に占める言語活動の時間の割合	該当する英語担当教師数	合計
授業中、おおむね言語活動を行っている (75%程度以上～)	24	67
半分以上の時間、言語活動を行っている (50%程度以上～75%程度未満)	29	
半分未満の時間、言語活動を行っている (25%程度以上～50%程度未満)	14	
あまり言語活動を行っていない (～25%程度未満)	0	

該当する英語担当教師数の 合計に占める割合
35.8%
43.3%
20.9%
0.0%

(イ)「総合英語」

授業に占める言語活動の時間の割合	該当する英語担当教師数	合計
授業中、おおむね言語活動を行っている (75%程度以上～)	228	535
半分以上の時間、言語活動を行っている (50%程度以上～75%程度未満)	200	
半分未満の時間、言語活動を行っている (25%程度以上～50%程度未満)	83	
あまり言語活動を行っていない (～25%程度未満)	24	

該当する英語担当教師数の 合計に占める割合
42.6%
37.4%
15.5%
4.5%

(ウ)「異文化理解」

授業に占める言語活動の時間の割合	該当する英語担当教師数	合計
授業中、おおむね言語活動を行っている (75%程度以上～)	163	299
半分以上の時間、言語活動を行っている (50%程度以上～75%程度未満)	99	
半分未満の時間、言語活動を行っている (25%程度以上～50%程度未満)	29	
あまり言語活動を行っていない (～25%程度未満)	8	

該当する英語担当教師数の 合計に占める割合
54.5%
33.1%
9.7%
2.7%

◆英語教育を主とする学科及び国際関係に関する学科全体

授業に占める言語活動の時間の割合	該当する英語担当教師数	合計
授業中、おおむね言語活動を行っている (75%程度以上～)	415	901
半分以上の時間、言語活動を行っている (50%程度以上～75%程度未満)	328	
半分未満の時間、言語活動を行っている (25%程度以上～50%程度未満)	126	
あまり言語活動を行っていない (～25%程度未満)	32	

該当する英語担当教師数の 合計に占める割合
46.1%
36.4%
14.0%
3.6%

### ③その他の専門学科及び総合学科

#### (ア)「コミュニケーション英語Ⅰ」

授業に占める言語活動の時間の割合	該当する英語担当教師数	合計
授業中、おおむね言語活動を行っている (75%程度以上～)	493	3,991
半分以上の時間、言語活動を行っている (50%程度以上～75%程度未満)	1,368	
半分未満の時間、言語活動を行っている (25%程度以上～50%程度未満)	1,698	
あまり言語活動を行っていない (～25%程度未満)	432	

該当する英語担当教師数の 合計に占める割合
12.4%
34.3%
42.5%
10.8%

#### (イ)「コミュニケーション英語Ⅱ」

授業に占める言語活動の時間の割合	該当する英語担当教師数	合計
授業中、おおむね言語活動を行っている (75%程度以上～)	422	3,845
半分以上の時間、言語活動を行っている (50%程度以上～75%程度未満)	1,386	
半分未満の時間、言語活動を行っている (25%程度以上～50%程度未満)	1,523	
あまり言語活動を行っていない (～25%程度未満)	514	

該当する英語担当教師数の 合計に占める割合
11.0%
36.0%
39.6%
13.4%

#### (ウ)「コミュニケーション英語Ⅲ」

授業に占める言語活動の時間の割合	該当する英語担当教師数	合計
授業中、おおむね言語活動を行っている (75%程度以上～)	178	1,312
半分以上の時間、言語活動を行っている (50%程度以上～75%程度未満)	432	
半分未満の時間、言語活動を行っている (25%程度以上～50%程度未満)	498	
あまり言語活動を行っていない (～25%程度未満)	204	

該当する英語担当教師数の 合計に占める割合
13.6%
32.9%
38.0%
15.5%

#### (エ)「英語表現Ⅰ」

授業に占める言語活動の時間の割合	該当する英語担当教師数	合計
授業中、おおむね言語活動を行っている (75%程度以上～)	229	2,378
半分以上の時間、言語活動を行っている (50%程度以上～75%程度未満)	771	
半分未満の時間、言語活動を行っている (25%程度以上～50%程度未満)	999	
あまり言語活動を行っていない (～25%程度未満)	379	

該当する英語担当教師数の 合計に占める割合
9.6%
32.4%
42.0%
15.9%

#### (オ)「英語表現Ⅱ」

授業に占める言語活動の時間の割合	該当する英語担当教師数	合計
授業中、おおむね言語活動を行っている (75%程度以上～)	179	1,415
半分以上の時間、言語活動を行っている (50%程度以上～75%程度未満)	455	
半分未満の時間、言語活動を行っている (25%程度以上～50%程度未満)	530	
あまり言語活動を行っていない (～25%程度未満)	251	

該当する英語担当教師数の 合計に占める割合
12.7%
32.2%
37.5%
17.7%

◆その他の専門学科及び総合学科全体

授業に占める言語活動の時間の割合	該当する英語担当教師数	合計
授業中、おおむね言語活動を行っている (75%程度以上～)	1,501	12,941
半分以上の時間、言語活動を行っている (50%程度以上～75%程度未満)	4,412	
半分未満の時間、言語活動を行っている (25%程度以上～50%程度未満)	5,248	
あまり言語活動を行っていない (～25%程度未満)	1,780	

該当する英語担当教師数の 合計に占める割合
11.6%
34.1%
40.6%
13.8%

◆全学科

授業に占める言語活動の時間の割合	該当する英語担当教師数	合計
授業中、おおむね言語活動を行っている (75%程度以上～)	6,961	47,123
半分以上の時間、言語活動を行っている (50%程度以上～75%程度未満)	16,731	
半分未満の時間、言語活動を行っている (25%程度以上～50%程度未満)	17,391	
あまり言語活動を行っていない (～25%程度未満)	6,040	

該当する英語担当教師数の 合計に占める割合
14.8%
35.5%
36.9%
12.8%

◆科目別(①普通科と③その他の専門学科及び総合学科の合計)

(ア)「コミュニケーション英語Ⅰ」

授業に占める言語活動の時間の割合	該当する英語担当教師数	合計
授業中、おおむね言語活動を行っている (75%程度以上～)	1,839	10,266
半分以上の時間、言語活動を行っている (50%程度以上～75%程度未満)	3,942	
半分未満の時間、言語活動を行っている (25%程度以上～50%程度未満)	3,641	
あまり言語活動を行っていない (～25%程度未満)	844	

該当する英語担当教師数の 合計に占める割合
17.9%
38.4%
35.5%
8.2%

(イ)「コミュニケーション英語Ⅱ」

授業に占める言語活動の時間の割合	該当する英語担当教師数	合計
授業中、おおむね言語活動を行っている (75%程度以上～)	1,648	10,396
半分以上の時間、言語活動を行っている (50%程度以上～75%程度未満)	4,040	
半分未満の時間、言語活動を行っている (25%程度以上～50%程度未満)	3,680	
あまり言語活動を行っていない (～25%程度未満)	1,028	

該当する英語担当教師数の 合計に占める割合
15.9%
38.9%
35.4%
9.9%

(ウ)「コミュニケーション英語Ⅲ」

授業に占める言語活動の時間の割合	該当する英語担当教師数	合計
授業中、おおむね言語活動を行っている (75%程度以上～)	1,043	7,128
半分以上の時間、言語活動を行っている (50%程度以上～75%程度未満)	2,469	
半分未満の時間、言語活動を行っている (25%程度以上～50%程度未満)	2,613	
あまり言語活動を行っていない (～25%程度未満)	1,003	

該当する英語担当教師数の 合計に占める割合
14.6%
34.6%
36.7%
14.1%

(エ)「英語表現Ⅰ」

授業に占める言語活動の時間の割合	該当する英語担当教師数	合計
授業中、おおむね言語活動を行っている (75%程度以上～)	946	8,533
半分以上の時間、言語活動を行っている (50%程度以上～75%程度未満)	2,856	
半分未満の時間、言語活動を行っている (25%程度以上～50%程度未満)	3,438	
あまり言語活動を行っていない (～25%程度未満)	1,293	

該当する英語担当教師数の 合計に占める割合
11.1%
33.5%
40.3%
15.2%

(オ)「英語表現Ⅱ」

授業に占める言語活動の時間の割合	該当する英語担当教師数	合計
授業中、おおむね言語活動を行っている (75%程度以上～)	1,070	9,899
半分以上の時間、言語活動を行っている (50%程度以上～75%程度未満)	3,096	
半分未満の時間、言語活動を行っている (25%程度以上～50%程度未満)	3,893	
あまり言語活動を行っていない (～25%程度未満)	1,840	

該当する英語担当教師数の 合計に占める割合
10.8%
31.3%
39.3%
18.6%

◆①普通科と③その他の専門学科及び総合学科の合計

授業に占める言語活動の時間の割合	該当する英語担当教師数	合計
授業中、おおむね言語活動を行っている (75%程度以上～)	6,546	46,222
半分以上の時間、言語活動を行っている (50%程度以上～75%程度未満)	16,403	
半分未満の時間、言語活動を行っている (25%程度以上～50%程度未満)	17,265	
あまり言語活動を行っていない (～25%程度未満)	6,008	

該当する英語担当教師数の 合計に占める割合
14.2%
35.5%
37.4%
13.0%

3-(3) 「話すこと」及び「書くこと」における「外国語表現の能力」を評価するためのスピーキングテスト及びライティングテスト等のパフォーマンステストの状況

- 注1) 「実施回数」とは、当該学科・学年の生徒全員を対象としたテストの回数を指す。  
 注2) スピーキングテストは、学習指導要領に基づく言語活動(ディベートやディスカッション、スピーチやプレゼンテーションなど)に沿った出題・評価とする。例えば、音読に関するテストは、本調査においては、「読むこと」の技能を評価するものとし、スピーキングテストに含めない。また、あらかじめ決められた台詞を言い合う活動も含めない。  
 注3) ライティングテストは定期考査における出題も含む。ただし、学習指導要領に示す言語活動(例:「コミュニケーション英語Ⅰ」であれば、「聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書く」)などに沿った出題・評価とし、語彙、語法、文法知識のみを問うような問題や単なる下線部訳は含めない。

①普通科における実施の有無及び実施回数

【本年度実施した、あるいは本年度中にパフォーマンステストを実施する計画がある場合は、「実施」の欄に「1」を入力してください。それ以外は「実施なし」に「1」を入力してください。】

	スピーキングテスト・ライティングテスト 両方実施	スピーキングテストのみ 実施	ライティングテストのみ 実施	両方実施なし	授業を開 設してい ない	「スピーキングテスト・ライティングテスト 両方実施」/設置数 (※「授業を開設していない」 を除く)
(ア)「コミュニケーション英語Ⅰ」	1,082	500	342	288	35	48.9%
(イ)「コミュニケーション英語Ⅱ」	959	488	454	324	22	43.1%
(ウ)「コミュニケーション英語Ⅲ」	515	262	679	491	300	26.5%
(エ)「英語表現Ⅰ」	726	156	998	272	95	33.7%
(オ)「英語表現Ⅱ」	580	65	918	204	480	32.8%
普通科全体	3,862	1,471	3,391	1,579	932	37.5%

※上記の項目において、実施した場合、次の項目について実施回数を記入してください(実施予定を含みます)

		(ア) コⅠ	(イ) コⅡ	(ウ) コⅢ	(エ) 英表Ⅰ	(オ) 英表Ⅱ
スピー キング テスト	スピーチ	1,462	1,147	542	769	582
	インタビュー(面接)	1,556	1,376	626	814	529
	プレゼンテーション	1,208	1,144	513	633	574
	ディスカッション	169	190	166	107	158
	ディベート	151	171	98	82	135
	その他	315	313	159	96	74
スピーキングテスト総合計		4,861	4,341	2,104	2,501	2,052
ライティングテスト(エッセイ等)		3,555	3,603	2,848	4,653	5,020

※「両方実施なし」を選択した学科がある場合、その理由を記述してください(同様の内容のものはまとめてください)。

0



②英語教育を主とする学科及び国際関係に関する学科における実施の有無及び実施回数

【本年度実施した、あるいは本年度中にパフォーマンステストを実施する計画がある場合は、「実施」の欄に「1」を入力してください。それ以外は「実施なし」に「1」を入力してください。】

	スピーキングテスト・ライティングテスト 両方実施	スピーキングテストのみ 実施	ライティングテストのみ 実施	両方実施なし	授業を開 設してい ない	「スピーキングテスト・ライティングテスト 両方実施」/設置数 (※「授業を開設していない」 を除く)
(ア)「コミュニケーション英語Ⅰ」	20	2	8	3	106	60.6%
(イ)「総合英語」	96	16	20	4	3	70.6%
(ウ)「異文化理解」	79	13	20	9	18	65.3%
英語教育を主とする学科及び国際関係に関する学科全体	195	31	48	16	127	67.2%

※上記の項目において、実施した場合、次の項目に実施回数を記入してください(実施予定を含みます)。

		(ア) コⅠ	(イ) 総英	(ウ) 異理
スピー キン グテ スト	スピーチ	25	145	116
	インタビュー(面接)	17	110	76
	プレゼンテーション	12	152	201
	ディスカッション	6	37	69
	ディベート	4	20	43
	その他	2	35	40
スピーキングテスト総合計		66	499	545
ライティングテスト(エッセイ等)		60	412	292

※「両方実施なし」を選択した学科がある場合、その理由を記述してください(同様の内容のものはまとめてください)。

0

③その他の専門学科及び総合学科における実施の有無及び実施回数

【本年度実施した、あるいは本年度中にパフォーマンステストを実施する計画がある場合は、「実施」の欄に「1」を入力してください。それ以外は「実施なし」に「1」を入力してください。】

注) 専門教育を主とする学科(英語教育を主とする学科及び国際関係に関する学科を除く)が複数ある場合は、それぞれの学科について回答する。例えば、専門教育を主とする学科が2つあり、共に実施の場合は「実施」の欄に「2」と入力し、また、2つの学科が「実施」と「実施なし」の場合はそれぞれの欄に「1」を入力する。

	スピーキングテスト・ライティングテスト 両方実施	スピーキングテストのみ 実施	ライティングテストのみ 実施	両方実施なし	授業を開設していない	「スピーキングテスト・ライティングテスト 両方実施」/設置数 (※「授業を開設していない」 を除く)
(ア)「コミュニケーション英語Ⅰ」	918	595	343	329	48	42.0%
(イ)「コミュニケーション英語Ⅱ」	767	443	358	327	338	40.5%
(ウ)「コミュニケーション英語Ⅲ」	225	116	220	193	1,479	29.8%
(エ)「英語表現Ⅰ」	563	140	542	226	762	38.3%
(オ)「英語表現Ⅱ」	200	35	281	100	1,617	32.5%
その他の専門学科及び総合学科全体	2,673	1,329	1,744	1,175	4,244	38.6%

※上記の項目において、実施した場合、次の項目について実施回数を記入してください(実施予定を含みます)

注) 学科が複数ある場合は、全ての学科の実施回数の和を入力する。

		(ア) コⅠ	(イ) コⅡ	(ウ) コⅢ	(エ) 英表Ⅰ	(オ) 英表Ⅱ
スピー キング テスト	スピーチ	1,167	870	218	548	185
	インタビュー(面接)	1,432	1,094	230	616	128
	プレゼンテーション	876	856	259	583	203
	ディスカッション	87	106	67	45	47
	ディベート	35	55	23	39	48
	その他	465	297	86	122	25
スピーキングテスト総合計		4,062	3,278	883	1,953	636
ライティングテスト(エッセイ等)		2,476	2,420	873	2,480	1,397

※「両方実施なし」を選択した学科がある場合、その理由を記述してください(同様の内容のものはまとめてください)。

0

◆全学科における実施の有無及び実施回数

	スピーキングテスト・ライティングテスト 両方実施	スピーキングテストのみ 実施	ライティングテストのみ 実施	両方実施なし	授業を開設していない	「スピーキングテスト・ライティングテスト 両方実施」/設置数 (※「授業を開設していない」 を除く)
全学科	6,730	2,831	5,183	2,770	5,303	38.4%

◆科目別(①普通科と③その他の専門学科及び総合学科の合計)

	スピーキングテスト・ライティングテスト 両方実施	スピーキングテストのみ 実施	ライティングテストのみ 実施	両方実施なし	授業を開設していない	「スピーキングテスト・ライティングテスト 両方実施」/設置数 (※「授業を開設していない」 を除く)
(ア)「コミュニケーション英語Ⅰ」	2,000	1,095	685	617	83	45.5%
(イ)「コミュニケーション英語Ⅱ」	1,726	931	812	651	360	41.9%
(ウ)「コミュニケーション英語Ⅲ」	740	378	899	684	1,779	27.4%
(エ)「英語表現Ⅰ」	1,289	296	1,540	498	857	35.6%
(オ)「英語表現Ⅱ」	780	100	1,199	304	2,097	32.7%
①と③全体	6,535	2,800	5,135	2,754	5,176	37.9%

#### 4. 英語担当教師の英語力・指導力等に関すること

##### 4-(1) 英語担当教師の英語力の状況【該当教師数を入力してください。】

注1 「教師」とは、調査基準日時点において高等学校に所属し、外国語(英語)の免許状(免許状の種類は問わない)を所有し、かつ英語の授業を担当している者(ただし、非常勤講師及び臨時的任用の者を除く。)

注2 「英語能力に関する外部試験」の結果が「CEFR B2レベル(英検準1級など)以上」か否かについては、各試験団体のウェブサイトなどを参考にして判断すること。

(ア)	(イ)	(ウ)
調査対象教師数	(ア)の内、英語能力に関する外部試験を受検した経験のある英語担当教師数	(イ)の内、CEFR B2レベル以上を取得している教師数
21,184 人	18,495 人	15,861 人
イ・ウのアに占める割合	87.3%	74.9%

##### 4-(2) 授業における英語担当教師の英語使用状況

【「普通科」「英語教育を主とする学科及び国際関係に関する学科」

「その他の専門学科及び総合学科」シートを使って入力してください。】

注) 英語担当教師とは、調査時点で英語の授業を担当している者を指す。

###### ①普通科

(ア)「コミュニケーション英語Ⅰ」

	該当する英語担当教師数	合計
発話をおおむね英語で行っている(75%程度以上～)	1,132	6,275
発話の半分以上を英語で行っている(50%程度以上～75%程度未満)	2,615	
発話の半分未満を英語で行っている(～50%程度未満)	2,528	

該当する英語担当教師数の合計に占める割合
18.0%
41.7%
40.3%

(イ)「コミュニケーション英語Ⅱ」

	該当する英語担当教師数	合計
発話をおおむね英語で行っている(75%程度以上～)	959	6,551
発話の半分以上を英語で行っている(50%程度以上～75%程度未満)	2,708	
発話の半分未満を英語で行っている(～50%程度未満)	2,884	

該当する英語担当教師数の合計に占める割合
14.6%
41.3%
44.0%

(ウ)「コミュニケーション英語Ⅲ」

	該当する英語担当教師数	合計
発話をおおむね英語で行っている(75%程度以上～)	600	5,816
発話の半分以上を英語で行っている(50%程度以上～75%程度未満)	2,048	
発話の半分未満を英語で行っている(～50%程度未満)	3,168	

該当する英語担当教師数の合計に占める割合
10.3%
35.2%
54.5%

(エ)「英語表現Ⅰ」

	該当する英語担当教師数	合計
発話をおおむね英語で行っている(75%程度以上～)	477	6,155
発話の半分以上を英語で行っている(50%程度以上～75%程度未満)	1,976	
発話の半分未満を英語で行っている(～50%程度未満)	3,702	

該当する英語担当教師数の合計に占める割合
7.7%
32.1%
60.1%

(オ)「英語表現Ⅱ」

	該当する英語担当教師数	合計
発話をおおむね英語で行っている (75%程度以上～)	444	8,484
発話の半分以上を英語で行っている (50%程度以上～75%程度未満)	2,488	
発話の半分未満を英語で行っている (～50%程度未満)	5,552	

該当する英語担当教師数の 合計に占める割合
5.2%
29.3%
65.4%

◆普通科全体

	該当する英語担当教師数	合計
発話をおおむね英語で行っている (75%程度以上～)	3,612	33,281
発話の半分以上を英語で行っている (50%程度以上～75%程度未満)	11,835	
発話の半分未満を英語で行っている (～50%程度未満)	17,834	

該当する英語担当教師数の 合計に占める割合
10.9%
35.6%
53.6%

②英語教育を主とする学科及び国際関係に関する学科

(ア)「コミュニケーション英語Ⅰ」

	該当する英語担当教師数	合計
発話をおおむね英語で行っている (75%程度以上～)	27	67
発話の半分以上を英語で行っている (50%程度以上～75%程度未満)	25	
発話の半分未満を英語で行っている (～50%程度未満)	15	

該当する英語担当教師数の 合計に占める割合
40.3%
37.3%
22.4%

(イ)「総合英語」

	該当する英語担当教師数	合計
発話をおおむね英語で行っている (75%程度以上～)	227	535
発話の半分以上を英語で行っている (50%程度以上～75%程度未満)	202	
発話の半分未満を英語で行っている (～50%程度未満)	106	

該当する英語担当教師数の 合計に占める割合
42.4%
37.8%
19.8%

(ウ)「異文化理解」

	該当する英語担当教師数	合計
発話をおおむね英語で行っている (75%程度以上～)	175	299
発話の半分以上を英語で行っている (50%程度以上～75%程度未満)	79	
発話の半分未満を英語で行っている (～50%程度未満)	45	

該当する英語担当教師数の 合計に占める割合
58.5%
26.4%
15.1%

◆英語教育を主とする学科及び国際関係に関する学科全体

	該当する英語担当教師数	合計
発話をおおむね英語で行っている (75%程度以上～)	429	901
発話の半分以上を英語で行っている (50%程度以上～75%程度未満)	306	
発話の半分未満を英語で行っている (～50%程度未満)	166	

該当する英語担当教師数の 合計に占める割合
47.6%
34.0%
18.4%

### ③その他の専門学科及び総合学科

#### (ア)「コミュニケーション英語Ⅰ」

	該当する英語担当教師数	合計
発話をおおむね英語で行っている (75%程度以上～)	341	3,991
発話の半分以上を英語で行っている (50%程度以上～75%程度未満)	1,458	
発話の半分未満を英語で行っている (～50%程度未満)	2,192	

該当する英語担当教師数の 合計に占める割合
8.5%
36.5%
54.9%

#### (イ)「コミュニケーション英語Ⅱ」

	該当する英語担当教師数	合計
発話をおおむね英語で行っている (75%程度以上～)	281	3,845
発話の半分以上を英語で行っている (50%程度以上～75%程度未満)	1,403	
発話の半分未満を英語で行っている (～50%程度未満)	2,161	

該当する英語担当教師数の 合計に占める割合
7.3%
36.5%
56.2%

#### (ウ)「コミュニケーション英語Ⅲ」

	該当する英語担当教師数	合計
発話をおおむね英語で行っている (75%程度以上～)	120	1,312
発話の半分以上を英語で行っている (50%程度以上～75%程度未満)	467	
発話の半分未満を英語で行っている (～50%程度未満)	725	

該当する英語担当教師数の 合計に占める割合
9.1%
35.6%
55.3%

#### (エ)「英語表現Ⅰ」

	該当する英語担当教師数	合計
発話をおおむね英語で行っている (75%程度以上～)	154	2,378
発話の半分以上を英語で行っている (50%程度以上～75%程度未満)	741	
発話の半分未満を英語で行っている (～50%程度未満)	1,483	

該当する英語担当教師数の 合計に占める割合
6.5%
31.2%
62.4%

#### (オ)「英語表現Ⅱ」

	該当する英語担当教師数	合計
発話をおおむね英語で行っている (75%程度以上～)	96	1,415
発話の半分以上を英語で行っている (50%程度以上～75%程度未満)	442	
発話の半分未満を英語で行っている (～50%程度未満)	877	

該当する英語担当教師数の 合計に占める割合
6.8%
31.2%
62.0%

#### ◆その他の専門学科及び総合学科全体

	該当する英語担当教師数	合計
発話をおおむね英語で行っている (75%程度以上～)	992	12,941
発話の半分以上を英語で行っている (50%程度以上～75%程度未満)	4,511	
発話の半分未満を英語で行っている (～50%程度未満)	7,438	

該当する英語担当教師数の 合計に占める割合
7.7%
34.9%
57.5%

◆全学科		
	該当する英語担当教師数	合計
発話をおおむね英語で行っている (75%程度以上～)	5,033	47,123
発話の半分以上を英語で行っている (50%程度以上～75%程度未満)	16,652	
発話の半分未満を英語で行っている (～50%程度未満)	25,438	

該当する英語担当教師数の 合計に占める割合
10.7%
35.3%
54.0%

◆科目別(①普通科と③その他の専門学科及び総合学科の合計)

(ア)「コミュニケーション英語Ⅰ」

	該当する英語担当教師数	合計
発話をおおむね英語で行っている (75%程度以上～)	1,473	10,266
発話の半分以上を英語で行っている (50%程度以上～75%程度未満)	4,073	
発話の半分未満を英語で行っている (～50%程度未満)	4,720	

該当する英語担当教師数の 合計に占める割合
14.3%
39.7%
46.0%

(イ)「コミュニケーション英語Ⅱ」

	該当する英語担当教師数	合計
発話をおおむね英語で行っている (75%程度以上～)	1,240	10,396
発話の半分以上を英語で行っている (50%程度以上～75%程度未満)	4,111	
発話の半分未満を英語で行っている (～50%程度未満)	5,045	

該当する英語担当教師数の 合計に占める割合
11.9%
39.5%
48.5%

(ウ)「コミュニケーション英語Ⅲ」

	該当する英語担当教師数	合計
発話をおおむね英語で行っている (75%程度以上～)	720	7,128
発話の半分以上を英語で行っている (50%程度以上～75%程度未満)	2,515	
発話の半分未満を英語で行っている (～50%程度未満)	3,893	

該当する英語担当教師数の 合計に占める割合
10.1%
35.3%
54.6%

(エ)「英語表現Ⅰ」

	該当する英語担当教師数	合計
発話をおおむね英語で行っている (75%程度以上～)	631	8,533
発話の半分以上を英語で行っている (50%程度以上～75%程度未満)	2,717	
発話の半分未満を英語で行っている (～50%程度未満)	5,185	

該当する英語担当教師数の 合計に占める割合
7.4%
31.8%
60.8%

(オ)「英語表現Ⅱ」

	該当する英語担当教師数	合計
発話をおおむね英語で行っている (75%程度以上～)	540	9,899
発話の半分以上を英語で行っている (50%程度以上～75%程度未満)	2,930	
発話の半分未満を英語で行っている (～50%程度未満)	6,429	

該当する英語担当教師数の 合計に占める割合
5.5%
29.6%
64.9%

◆①普通科と③その他の専門学科及び総合学科の合計		
	該当する英語担当教師数	合計
発話をおおむね英語で行っている (75%程度以上～)	4,604	46,222
発話の半分以上を英語で行っている (50%程度以上～75%程度未満)	16,346	
発話の半分未満を英語で行っている (～50%程度未満)	25,272	

該当する英語担当教師数の 合計に占める割合
10.0%
35.4%
54.7%

## 5. 外国語指導助手(ALT)等の活用状況

注) 各自治体や学校によって様々な呼称があると考えられるが、本調査における「外国語指導助手(ALT)」とは、英語の授業などで、計画的・継続的に活用している人物を指す。英語以外の外国語を担当するALTは含めないこと。

### 5-1) ALT等の活用人数の状況【赤枠内は教育委員会が回答してください。】

注1) 人数は、年間の契約人数の総数ではなく、調査基準日時点での人数を回答すること。

注2) 「(a)高等学校におけるALT等活用人数」とは、小学校、中学校等と兼務している人数も含む。同一のALTが複数の高等学校で活用されている場合は、いずれか1つの学校で1名とカウントすること。

注3) 「(イ)自治体が独自に直接任用しているALT」とは、JETプログラム以外で教育委員会が直接任用契約を結んでいるALTのこと。

注4) 「(ウ)派遣契約によるALT」とは、派遣先(教育委員会)と派遣契約を結んだ派遣元(会社)により派遣されるALTのこと。

注5) 「(エ)請負契約によるALT」とは、注文主(教育委員会)と請負契約を結んだ請負業者(会社)により派遣されるALTのこと。

注6) 「その他のALT等」とは、ネイティブ・スピーカーや英語が堪能な地域人材で、以下の(ア)～(オ)に該当しない者が含まれる(日本人、留学生等も含む)。なお、「その他のALT等(日本人)」とは、第一言語を日本語とする者とし、「その他のALT等(外国人)」とはそれ以外の者とする。

	(a)		(b)		(c)		(d)	
	高等学校におけるALT等活用人数	人	(a)のうち、小学校とのみ兼務するALT等活用人数	人	(a)のうち、中学校とのみ兼務するALT等活用人数	人	(a)のうち、小学校及び中学校と兼務するALT等活用人数	人
(ア)JETプログラムによるALTの人数	1,619	人	4	人	76	人	16	人
(イ)自治体が独自に直接任用しているALTの人数	522	人	8	人	22	人	49	人
(ウ)派遣契約によるALTの人数	357	人	2	人	7	人	4	人
(エ)請負契約によるALTの人数	94	人	0	人	7	人	0	人
(オ)上記の他、「補習等のための指導員派遣事業」のうち、高等学校英語で活用している人数	12	人	0	人	0	人	0	人
(カ)その他のALT等の人数(日本人)	11	人	0	人	0	人	0	人
(キ)その他のALT等の人数(外国人)	161	人	9	人	10	人	12	人
計	2,776	人	23	人	122	人	81	人

(a)の合計に占める割合
58.3%
18.8%
12.9%
3.4%
0.4%
0.4%
5.8%

5-(2) ALTの任用・契約形態の状況  
【教育委員会が回答してください。該当する欄に「1」を入力してください。】

注1) 複数回答可。

注2) 英語以外の外国語を担当するALTは含まないこと。

注3) 「その他の方法によりALTを活用している自治体の数」には、5-(1)の(オ)～(キ)でALTを活用している学校を設置する自治体の数を回答すること。

	都道府県	指定都市	市区町村
JETプログラムによりALTを任用している自治体の数	42	9	22
独自でALTを直接任用している自治体の数	13	9	37
派遣契約によりALTを活用している自治体の数	8	7	12
請負契約によりALTを活用している自治体の数	4	0	2
その他の方法によりALTを活用している自治体の数	5	2	3

5-(3) 「請負契約」によりALTを活用している自治体における、高等学校に対するALTの活用に関する留意事項の周知状況について【教育委員会が回答してください。】

【該当する欄に「1」を入力してください。複数回答可。】

		令和3年4月以降に学校に文書により通知	令和3年4月以降に校長等管理職を対象とする会議で通知の内容を周知	令和3年4月以降に各学校の担当者を対象とする会議で通知の内容を周知	令和3年4月以降に学校へは周知していない
外国語指導助手の請負契約による活用について(業務内容の確認及び外国語会話の実演)(平成26年8月27日26初国教大92号)の内容について	都道府県 指定都市	3	0	2	0
	市区町村	0	0	0	2

5-(4) 「派遣契約」によりALTを活用している自治体における、ALTの労働時間の把握状況について【教育委員会が回答してください。】

派遣契約によるALTを活用している教育委員会において、ALTの労働時間の把握状況について、集計してください。また、把握していない場合は、その理由をそれぞれ記入してください。

【該当する欄に「1」を入力してください。】

		派遣契約によるALTの労働時間について	労働時間を把握していない理由
都道府県 指定都市	把握している	15	
	把握していない	0	
市区町村	把握している	12	
	把握していない	0	

⇒



5-(5) 総授業時数における、ALT等の活用状況について(令和3年度計画値)

注1) 総授業時数(計画値)のなかで、ALT等の活用授業の割合を下記の選択肢から選択し、該当する欄に「1」を入力すること。  
計算した結果によって生じた小数点第3位以下は、全て切り捨てること。

例) 1年生、2年生、3年生の年間総授業時数(計画値)がそれぞれ140時間の場合

$$140時間 \times 3学年 = 420時間$$

その内、ALTを活用する授業が1年生が70時間、2年生が60時間で、3年生が50時間の場合

$$(70時間 + 60時間 + 50時間) \div 420時間 = 0.428 \approx 42\% \dots = 41 \sim 60\%$$

注2) 外国語(英語)の授業以外(総合的な学習の時間・特別活動等)の時数は含めないこと。

注3) 英語以外の外国語の授業時数は含めないこと。ただし、外国語(英語)に関する選択科目や学校設定科目は含む。

①普通科

外国語授業の年間総授業時数に対するALT等活用の割合							
総授業時数(計画値)の内、ALT等を活用する授業時数の割合	0%	1-20%	21-40%	41-60%	61-80%	81-99%	100%
	41	1,306	644	182	58	13	3
全体に占める割合	1.8%	58.1%	28.7%	8.1%	2.6%	0.6%	0.1%

回答学科数
2,247
全体平均 (各階級値を0、10.5、30.5、50.5、70.5、90、100として算出)
21.4%

②英語教育を主とする学科及び国際関係に関する学科

外国語授業の年間総授業時数に対するALT等活用の割合							
総授業時数(計画値)の内、ALT等を活用する授業時数の割合	0%	1-20%	21-40%	41-60%	61-80%	81-99%	100%
	2	22	45	43	18	6	3
全体に占める割合	1.4%	15.8%	32.4%	30.9%	12.9%	4.3%	2.2%

回答学科数
139
全体平均 (各階級値を0、10.5、30.5、50.5、70.5、90、100として算出)
42.3%

③その他の専門学科及び総合学科

注) 専門教育を主とする学科(英語教育を主とする学科及び国際関係に関する学科を除く)が複数ある場合は、それぞれの学科について回答する。例えば、専門教育を主とする学科が2つあり、共に41-60%の場合は「41-60%」の欄に「2」と入力し、また、2つの学科が「41-60%」と「61-80%」の場合はそれぞれの欄に「1」を入力する。

外国語授業の年間総授業時数に対するALT等活用の割合							
総授業時数(計画値)の内、ALT等を活用する授業時数の割合	0%	1-20%	21-40%	41-60%	61-80%	81-99%	100%
	141	1,190	648	199	36	14	5
全体に占める割合	6.3%	53.3%	29.0%	8.9%	1.6%	0.6%	0.2%

回答学科数
2,233
全体平均 (各階級値を0、10.5、30.5、50.5、70.5、90、100として算出)
20.9%

◆全学科

外国語授業の年間総授業時数に対するALT等活用の割合							
総授業時数(計画値)の内、ALT等を活用する授業時数の割合	0%	1-20%	21-40%	41-60%	61-80%	81-99%	100%
	184	2,518	1,337	424	112	33	11
全体に占める割合	4.0%	54.5%	28.9%	9.2%	2.4%	0.7%	0.2%

回答学科数
4,619
全体平均 (各階級値を0、10.5、30.5、50.5、70.5、90、100として算出)
21.8%

5-(6) ALT等の活用の具体的状況

【該当する欄に「1」を入力してください。各項目につき(a)～(c)のいずれか1か所に必ず入力してください。】

①普通科

		(a)	(b)	(c)
		積極的に活用した(する)	時々活用した(する)	活用してない
(ア)	教師とのやり取りを生徒に示すやり取り・発表のモデル提示	1,585	572	90
(イ)	パフォーマンステスト等の補助	1,351	508	388
(ウ)	生徒のやり取りの相手	1,527	632	88
(エ)	発音のモデル・発音指導	1,452	645	150
(オ)	生徒の発言や作文等に対するコメント・フィードバック	1,582	536	129
(カ)	外国語(英語)の授業外での生徒との交流	983	843	421

$[(a)+(b)]/[(a)+(b)+(c)]$
96.0%
82.7%
96.1%
93.3%
94.3%
81.3%

②英語教育を主とする学科及び国際関係に関する学科

		(a)	(b)	(c)
		積極的に活用した(する)	時々活用した(する)	活用してない
(ア)	教師とのやり取りを生徒に示すやり取り・発表のモデル提示	118	18	3
(イ)	パフォーマンステスト等の補助	123	12	4
(ウ)	生徒のやり取りの相手	114	23	2
(エ)	発音のモデル・発音指導	111	24	4
(オ)	生徒の発言や作文等に対するコメント・フィードバック	121	16	2
(カ)	外国語(英語)の授業外での生徒との交流	103	29	7

$[(a)+(b)]/[(a)+(b)+(c)]$
97.8%
97.1%
98.6%
97.1%
98.6%
95.0%

③その他の専門学科及び総合学科

注) 専門教育を主とする学科(英語教育を主とする学科及び国際関係に関する学科を除く)が複数ある場合は、それぞれの学科について回答する。例えば、専門教育を主とする学科が2つあり、共に積極的に活用した場合は「積極的に活用した(する)」の欄に「2」と入力し、また、2つの学科が「積極的に活用した(する)」と「活用していない」の場合はそれぞれの欄に「1」を入力する。

		(a)	(b)	(c)
		積極的に活用した(する)	時々活用した(する)	活用してない
(ア)	教師とのやり取りを生徒に示すやり取り・発表のモデル提示	1,426	621	186
(イ)	パフォーマンステスト等の補助	1,116	557	560
(ウ)	生徒のやり取りの相手	1,408	639	186
(エ)	発音のモデル・発音指導	1,333	670	230
(オ)	生徒の発言や作文等に対するコメント・フィードバック	1,242	715	276
(カ)	外国語(英語)の授業外での生徒との交流	730	820	683

$[(a)+(b)]/[(a)+(b)+(c)]$
91.7%
74.9%
91.7%
89.7%
87.6%
69.4%

◆全学科

		(a)	(b)	(c)
		積極的に活用した(する)	時々活用した(する)	活用してない
(ア)	教師とのやり取りを生徒に示すやり取り・発表のモデル提示	3,129	1,211	279
(イ)	パフォーマンステスト等の補助	2,590	1,077	952
(ウ)	生徒のやり取りの相手	3,049	1,294	276
(エ)	発音のモデル・発音指導	2,896	1,339	384
(オ)	生徒の発言や作文等に対するコメント・フィードバック	2,945	1,267	407
(カ)	外国語(英語)の授業外での生徒との交流	1,816	1,692	1,111

$[(a)+(b)]/[(a)+(b)+(c)]$
94.0%
79.4%
94.0%
91.7%
91.2%
75.9%

6. 英語教育に関する小学校・中学校との連携の状況 (令和3年度実績)

6-(1) 英語教育に関する小学校・中学校との連携の有無 【該当する欄に「1」を入力してください。】

	連携した(する)	連携しなかった(しない)	合計
英語教育に関する小学校・高等学校の連携	299	3,007	3,306
英語教育に関する中学校・高等学校の連携	685	2,621	3,306

連携した(する)/学校数
9.0%
20.7%

6-(2) 英語教育に関する小学校・中学校との連携の取組内容

【(1)で「実施した(する)」と回答した学校のみ回答してください。該当する欄に、「1」を入力してください。複数回答可。】

情報交換(指導方法等についての検討会、合同研修の実施等)	436
交流(異校種の授業参観、高等学校の外国語担当教員による小学校や中学校での授業等)	517
小学校や中学校と連携したカリキュラムや学習到達目標などの設定	95
その他(以下に具体的に記入)	120

※「その他」を選択した学校は、その内容を記述してください(同様の内容のものはまとめてください)。

0
---

7. 英語の授業におけるICT機器の活用状況(令和3年度実績)

注) 学校全体の状況を回答すること。

7-(1) 英語の授業におけるICT機器活用の有無 【該当する欄に「1」を入力してください。】

令和3年度実績	活用した(する)	活用しなかった(しない)
	3,220	86

活用した(する)/学校数
97.4%

(1)の令和3年度実績で、「活用した(する)」と回答した学校のみ(2)に回答してください。

7-(2) 外国語(英語)教育に係る授業におけるICT機器の活用状況

【該当する欄に「1」を入力してください。各項目につき(a)～(c)のいずれか1か所に必ず入力してください。】

		(a)	(b)	(c)
		積極的に活用した(する)	時々活用した(する)	活用していない
(ア)	教師がデジタル教材等を活用した授業	2,301	827	92
(イ)	生徒がパソコン等を用いて発表や話すことにおけるやり取りをする活動	814	1,489	917
(ウ)	生徒が発話や発音などを録音・録画する活動	443	1,199	1,578
(エ)	生徒がキーボード入力等で書く活動	576	1,315	1,329
(オ)	生徒が電子メールやSNSを用いたやり取りをする活動	125	498	2,597
(カ)	生徒が遠隔地の児童生徒等と英語で話をして交流する活動	129	398	2,693
(キ)	遠隔地の教師やALT等とチームティーチングを行う授業	113	283	2,824
(ク)	生徒が遠隔地の英語に堪能な人と個別に会話を行う活動	125	267	2,828

[(a)+(b)]/学校数
94.6%
69.7%
49.7%
57.2%
18.8%
15.9%
12.0%
11.9%